



2025.10
第36期4号
NO.352

三 役

会 長／中川泰人
副会長／荻野貴史
副会長／上澤正廣
書 記／山根弘丈
会 計／中村洋平

国際会長 Edward Ong (シンガポール)

主題 "Faith, Love, Action"
「信念、愛、行動」
スローガン
"Together Stronger"
「共に、より強く」

アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさし)

主題 "Act now with faith and love!"
「信念と愛を持って行動しよう!」
スローガン
"Contribute to local society together with YMCA and Youth!"
「YMCA、ユースと共に地域社会に貢献しよう!」

西日本区理事 中井 信一 (奈良クラブ)

主題 "Let's enjoy the YYY life together with
our friends all over the world!!"
「世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう!!」
副題 "Stay with you. Never forget you."
「あなたに寄り添う。あなたを忘れない。」

京都部部长 隠塚 功 (京都パレスクラブ)

主題 "Looking for the next stage!"
「次のステージを求めて!」

聖 句

目を上げて、わたしは山々を
仰ぐ。わたしの助けはどこか
ら来るのか。
わたしの助けは来る 天地を
造られた主のもとから。

(詩編 121編1～2節)

「変革!エイブルクラブ」を期待して

京都部 部長 隠塚 功



今期、京都部部长を務めさせていただいていますパレスクラブの隠塚功です。

9月13日に開催いたしました部会には中川泰人会長をはじめ21人の方がご参加いただきました。誠にありがとうございました。

今期の部会は如何でしたでしょうか?新しいメンバーが多いエイブルクラブにとっては、違いは感じられなかったかもしれませんが、市長や領事の皆さんからご挨拶をいただいたり、京都部役員と全会長で乾杯をしてみたり、部長・主査・会長が全テーブルを回ったりと、

これまでには無いことを試みさせていただきました。この評価は部長公式訪問でお聞きしたいと思いますが、何か工夫をして変えてみる。その結果を踏まえて次がスタートをする。これが私の主題である「新しいステージを求めて!」の本質だと思っています。エイブルクラブは歴史があり、そして新しメンバーが多い、と二つの側面を持っておられます。だからこそ、大事にすべきものと変えるべきものをメンバーが共有でき、今にあった魅力あるクラブづくりが可能だと思っています。これこそ、中川会長の目指す「変革!エイブルクラブ」実現ではないでしょうか。皆さんの協力の下で実現されます事を祈念しています。

強調月間

10月 ASF

2025年10月

例会案内	スマイル	BFポイント	ファンド	CSポイント
〈9月例会〉 在籍者数=33名 京都部部会(振替例会)	〈ニコニコ目標=100,000円〉 8・9月 29,000円	〈目標=1名1,500P〉 現金 円 切手 P 〈累計〉 円 現金 円 切手 P	〈目標=200,000円〉 クラブ内ファンド 54,000円 小計 54,000円 〈累計〉 54,000円 じゃがいもファンド 円 (目標=450,000円) クラブ内ファンド 54,000円 (目標=200,000円)	〈目標=1名/7,500P〉 CS 1,000P TOF 1,000P FF 300P Yサユース 2,700P YES 500P RBM 500P BF献金 1,500P 〈累計〉 7,500P
メンバー 18名 メネット・コメント 0名 ゲスト 0名 メイクアップ 6名 出席率 72.7%	〈累計〉 38,000円			

2025年9月13日（土）ホテルオークラ京都において第30回京都部会が開催されました。

第1部式典ではオープニングでバナーセレモニーの後、隠塚 功 京都部長の開会宣言と点鐘で開会となりました。グランドピアノの生演奏は初めての事でワイズソング斉唱、藤尾 実 統括主事の聖書朗読、開会の祈祷、部長の挨拶、来賓祝辞、今回初めて松井孝治京都市長の祝辞、在大阪・神戸インド総領事の祝辞、台北駐大阪経済文化辦事處の日本語による祝辞、最後にラオス名誉領事の大野嘉宏様より挨拶があり、ラオスにYMCAを設立すべく「ビエンチャンYMCA国際ホテル専門学校」の設立が奇跡的に承認されたと報告がありました。ラオスにYMCAを！有志の会では支援の為、広く会員を募集しています。エイブルのメンバーも是非この国際的な歴史的事業に支援のお力をお願いします。

第2部は京都市少年合唱団の67名のメンバーで「光が」「時代」ら4曲を演奏されました。

アンコール曲は「ワイズソング」がとび出て生演奏のワイズソングもとても素晴らしく感動しました。

第3部はいつも楽しい懇親会、今回は大交流会となり京都部約550名の一体感をもてるきっかけとして行われました。食事歓談は10人席で各クラブ単位の各円テーブルに部長が交流として挨拶にまわられ記念写真を撮影しました。エイブルクラブの出席者は20名を超える多数の出席者で今までになく華やかな部会となりました。30回のホストをいただいたパレスクラブさんの素晴らしい部会出席出来たことはいい思い出となりました。



2025年9月26日(金)。京都プリンスワイズメンズクラブさんにより、リトセン&ののさんチャリティーゴルフコンペが宇治カントリークラブにて開催されました。

エイブルクラブからは山根弘丈Y's、荻野Y's、澤島Y's、石原Y's、山崎Y's、小松の6名で参加させて頂きました。お天気にも恵まれ他クラブの方と交流しながらのゴルフは、ワイズ活動に近頃興味津々の私にとってとても貴重な機会でもあり有意義なものになりました。

また、次に続くエイブルコンペにおいて他クラブの方にも同じように楽しく過ごして頂きたいという気持ちになりました。例会以外にゴルフ等でも他クラブの方と交流させていただく事でエイブルの一員である自覚が湧きます♪ 益々皆様とのワイズ活動が楽しくなりそうです!



京都YMCAリトリートセンター60周年記念事業 募金のお願い!

<リトリートセンター60周年募金>

京都YMCAリトリートセンターは、京都YMCAの活動に不可欠な拠点です。単なる施設ではなく、「子供の遊び場・居場所」「青年の育成」そして「ワイズメンズクラブの交流、奉仕活動の場」として、かけがえのない役割を担ってきました。60周年に当り、改修やその他の事業を企画しています。

<募金の用途>

お預かりした募金は、リトリートセンター施設の改善やグローバル・コンボケーションキャンプ(仮称)に充てる

○施設改善: ロッジ・浴室、トイレ、洗面台の改修/厨房設備:全面的な更新

○(仮称)グローバル・コンボケーションキャンプ実施:

60周年記念事業の一つとして、外国人労働者のご家族や子供たちと、日本の親子が交流できる企画・実施を検討。

異なる文化背景を持つ人々が共に学び、成長できる場を創出。

<募金について>

募金期間: 2026年11月末日迄

納入方法:

振込/現金(受付迄)

クレジットカードによるオンライン決済



10月例会案内

例 会	26日(日)	部長公式訪問例会 (都ホテル 京都八条)
役員会・OP	7日(火)	役員会(京都YMCA三条本館)
三 役 会	7日(火)	(京都YMCA三条本館)
イベント他	4-5日(土-日)	AIDS文化フォーラム
	18日(土)	リトセンハロウィン
	26日(日)	国際協力街頭募金

12月例会案内

例 会	13日(土)	クリスマス例会&忘年会 (未定)
役員会・OP	2日(火)	役員会(未定)
三 役 会	2日(火)	(未定)
イベント他	未定	YMCA市民クリスマス

11月例会案内

例 会	4日(火)	ウエルクラブ合同例会 (With・You)
	19日(水)	グローバル合同例会 (リーガロイヤルホテル)
役員会・OP	11日(火)	役員会(京都YMCA三条本館)
三 役 会	11日(火)	(京都YMCA三条本館)
イベント他	9日(日)	ワイズデー
	30日(土)	リトセンオータムフェスタ

1月例会案内

例 会	20日(火)	半期総会687回(TOF例会) (京都YMCA三条本館)
役員会・OP	6日(火)	新年オークション(未定)
三 役 会	6日(火)	(未定)
イベント他		

役員会報告

2025年10月7日(火)

於:京都YMCA三条本館

《会長》

- EMC主査の件
山根弘丈ワイズが受ける

《ドライバー事業委員会》

- ウェル合同例会の件
スポンサー上澤さんで一人入会式予定
メンバースピーチも行う
- 部長公式訪問例会の件
ラオスにYMCAをの件のスピーチに来られる
北フロンティアから3名 アピールに来られる
京都部からは3名
- グローバル合同例会の件
グローバルにお任せしている
- クリスマス例会の件
PTを上澤ワイズにお願いした

《懇親委員会》

- ゴルフの状況
ゴルフの集計連絡などの責任者は石原書記にお願いした
- 月1回懇親の件
11月 魚を食べる会

《Yサ》

- ワイズデーの件
屋台形式にて出店 午前午後と分けて人数集めている
ワイズデーの廃棄物に関しても管理運営を行う
8日前日 準備担当 吉野ワイズ上澤ワイズ
参加者 はっぴを着ましようか

2 オータムフェスタの件

吉野さん おでん出店する
保険の件は吉野さんが藤尾さんと相談する
リーダー招待の負担をするかもしれない

《地域奉仕》

- 新しい奉仕先ファンドの件
食事の会に年間10万~15万
こもれび 野の花に年間5万計画
懇親や例会の食費に1000円乗せてファンド収集する
チャリティゴルフも開催し 年間40万確保予定
授与式を6月の最後の例会に行う
- ラムネ販売の件
今回は無し
- 日釣興の奉仕
今回は延期
- こもれび30周年
上澤ワイズと大山ワイズが確認中

《ファンド》

- ファンドの報告
ジャガイモなどで30万円以上確保できている
懇親の+1000円ファンドも好調である
ジャガイモファンドとしてこもれびさん等に毎年寄付を行っています

《その他》

- ジャガイモファンドの時、荷下ろしを手伝ってほしい
- 来年からはファンド委員長が、責任をもって手伝いの人員を確保する